

# ≡イソプロピルアルコール(IPA)取扱いマニュアル≡

## 人体への影響

- 繰り返し長期間ばく露すると、**中枢神経系、血液、肝臓、腎臓等の障害**のおそれがある
- 液体でも蒸気でも**鼻、喉、気管支などの粘膜**や肺を刺激する
- 眼の粘膜を刺激**する
- 生殖能または胎児への悪影響の疑いがある
- 管理濃度：200ppm



## 性質と危険性

- 無色、芳香臭の揮発性液体で、水に容易に溶ける
- 引火点12℃**の非常に**引火性が高い**液体である。常温で引火する
- 蒸気は空気より重いので、窪みや床付近など**低い場所では高濃度**となって**滞留**することがある
- 空気と混合すると**爆発性の混合ガス**ができる。  
(爆発範囲：2～12%)



容器等のラベルの表示やMSDSを注意して見ること

## 取扱い及び保管上の注意

### イソプロピルアルコール(IPA)の取扱い作業

- 静電気帯電防止措置**を講じた**作業服、作業靴**を着用する
- 容器等へ注入するときは、**接地**を行う
- 作業を**始める前**にまず**換気装置**を稼動する
- 当日の作業に必要な量だけ持ち込み、涼しい場所に置く
- 容器は**使用の都度フタ**をする。使用後の空容器は、定められた場所に置く
- 有機溶剤等が付着したウエスや紙等はフタ付容器に入れ**密閉**する
- 床にこぼした場合は、乾燥砂や不燃材で吸収して、容器に入れ**密閉**する
- 有機溶剤の周囲では、**溶接、研ま、その他、火花のでる作業**を行わない  
(たばこ・火気厳禁)



引火性の高い液体・蒸気

**危険性**

中枢神経系・腎臓等の障害  
肝臓・血液等の障害の恐れ  
生殖毒性の恐れ

呼吸器への刺激の恐れ  
眼の刺激



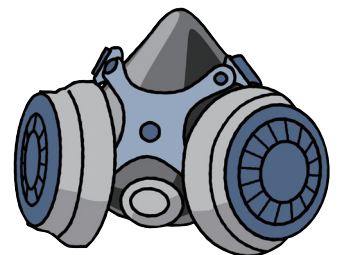
**健康有害性**

### 保護具は必要に応じて使用

- 有機ガス用防毒マスク**を装着して作業を行う。  
保護眼鏡は**ゴーグル**を用いる



ゴーグル形保護メガネ



有機ガス用防毒マスク

- 手で取扱う場合には、IPAが透過しない**専用の保護手袋**を装着する



保護手袋

- 皮膚は露出しないようにし、飛散するIPAが透過しない**専用の作業衣**又は**保護衣**を着用する

作業主任者・衛生管理者に尋ねること  
( ) ( )

## 応急措置

- 吸入して**気分が悪くなった**場合  
直ちに**新鮮な空気**の場所に**移動・休息**させ、原則、**医療機関を受診**させる
- 意識不明・呼吸停止**の場合  
直ちに**119番通報**して**医療機関を受診**させる。呼吸停止の場合は直ちに**人工呼吸**を行う
- 眼に入った**場合  
まぶたをよく開けて、眼を水道水など流水で15分以上丹念に洗う。痛みが残ったり、見えにくい時は速やかに**眼科医を受診**させる
- 衣服等に付いた**場合  
汚染された衣服、靴を脱がせ、付着部位を石鹸水、温水でよく洗い、気分が悪い場合には**医療機関を受診**させる



すぐに医療機関に!!

## 火災時の対応

- 消火には、**粉末消火器、炭酸ガス消火器、耐アルコール性泡消火器**を用いる
- 火災の際、**刺激性、毒性、又は腐食性のガス**が発生するおそれがあるので注意を要する
- 直ちに**消防署(119番)**に通報する



## 連絡先

社内の連絡先：

医療機関の名称：

☎(       —       —       — )

眼科医の名称：

☎(       —       —       — )

**医療機関にはMSDSを持参させること**